

# 2024年度 科学リテラシー 期末試験 問題用紙 (両面1枚)

1 次の文章の空欄を埋めよ。ただし、解答の選択肢を  $\forall, \exists, \mathbb{C}, \in, \cap, \cup, \mathbb{N}, \mathbb{Z}, \mathbb{Q}, \mathbb{R}, \mathbb{C}$  のいずれかとする。

「任意の…」を表す記号は (1) であり、「…が存在する」を表す記号は (2) である。あるものが集合に「属する」ときに用いられる記号は (3) であり、ふたつの集合間に「部分集合である」という関係があるときに用いられる記号は (4) である。ふたつの集合の共通部分を表す記号は (5) であり、和集合を表す記号は (6) である。整数全体の集合を表す記号は (7) であり、有理数全体の集合を表す記号は (8) である。

4 次の合同方程式を解け。ただし、解は  $\text{mod } k$  に対して  $0, 1, \dots, k-1$  の範囲で答えること。

- (1)  $8x \equiv 11 \pmod{13}$
- (2)  $10x \equiv 2 \pmod{17}$
- (3)  $5x \equiv 9 \pmod{23}$
- (4)  $11x \equiv 10 \pmod{20}$
- (5)  $9x \equiv 2 \pmod{18}$
- (6)  $12x \equiv 8 \pmod{16}$

2  $U = \{0, 1, 2, \dots, 9\}$  を全体集合とし、 $A = \{0, 2, 4, 6, 8\}$ ,  $B = \{x \in U \mid x \text{ は素数}\}$  とする。以下の間に答えよ。

- (1)  $B$  を外延的記法 (要素を列挙する記法) で表せ。
- (2)  $A \cap B$  を外延的記法で表せ。
- (3)  $A \cup B$  を外延的記法で表せ。
- (4)  $A \setminus B$  を外延的記法で表せ。
- (5)  $\overline{A \cap B}$  を外延的記法で表せ。
- (6)  $A \cup \overline{B}$  を外延的記法で表せ。

5 次の連立合同方程式を解け。

- (1) 
$$\begin{cases} x \equiv 2 \pmod{5} \\ x \equiv 5 \pmod{7} \end{cases}$$
- (2) 
$$\begin{cases} 2x \equiv 3 \pmod{5} \\ 6x \equiv 8 \pmod{11} \end{cases}$$

3  $\mathbb{R}$  上の二項関係  $\sim_1$  を  $a \sim_1 b \stackrel{\text{def}}{\iff} a^2 = b^2$  と定める。  
 $\mathbb{R}$  上の二項関係  $\sim_2$  を  $a \sim_2 b \stackrel{\text{def}}{\iff} |a - b| < 1$  と定める。  
 $\mathbb{Z}$  上の二項関係  $\sim_3$  を  $a \sim_3 b \stackrel{\text{def}}{\iff} \exists n \in \mathbb{N} \text{ s.t. } a - b = 3n$  と定める。

これらの二項関係  $\sim_1, \sim_2, \sim_3$  がそれぞれ反射的か、対称的か、推移的かについて、表中の (1)~(9) が「○」か「×」か答えよ。

	反射的	対称的	推移的
$\sim_1$	(1)	(2)	(3)
$\sim_2$	(4)	(5)	(6)
$\sim_3$	(7)	(8)	(9)

6 次の合同方程式を解け。ただし、解は  $\text{mod } k$  に対して  $0, 1, \dots, k-1$  の範囲で答えること。

- (1)  $x^2 \equiv 25 \pmod{29}$
- (2)  $x^2 \equiv 2 \pmod{23}$
- (3)  $x^2 + 11x + 7 \equiv 0 \pmod{17}$

7 次のルジャンドル記号の値を求めよ。

- (1)  $\left(\frac{5}{7}\right)$
- (2)  $\left(\frac{46}{7}\right)$
- (3)  $\left(\frac{24}{29}\right)$
- (4)  $\left(\frac{24}{31}\right)$

8 A を送信者, B を受信者とするときの RSA 暗号方式は以下の通りである.

Step 1. B は自身の公開鍵と秘密鍵を作る.

- 素数  $p, q$  を用意し,  $n = pq$  とする.
- $e \in \mathbb{N}$  を  $(p-1)(q-1)$  と互いに素な数とする.
- $d \in \mathbb{N}$  を  $ed \equiv 1 \pmod{(p-1)(q-1)}$  を満たすようにとる.

Step 2. B は公開鍵 ( $n$  と  $e$ ) を A に送る.

Step 3. A は受け取った公開鍵を使って文章 (平文) を暗号化.

- 送りたいメッセージを  $x \in \mathbb{N}$  とする (ただし  $x < n$ ).
- $x^e$  を  $n$  で割った余りを  $y$  とする, つまり  $y \equiv x^e \pmod{n}$  とする.

Step 4. A は暗号文  $y$  を B に送る.

Step 5. B は自身の秘密鍵を使って復号化, もとの文章 (平文) を得る.

- $y^d$  を  $n$  で割った余りを求める. これが平文  $x$  となる.

次の空欄を埋めよ.

- あなたは送信者である. 平文  $x = 32$  を受信者から受け取った公開鍵を使って暗号化したい. いま, 受信者から公開鍵として  $n = 35, e = 5$  を受け取った. このとき暗号文  $y$  は ( (1) ) である.
- あなたは受信者である. あなたはふたつの素数として  $p = 3, q = 7$  を選び  $(p-1)(q-1) = 12$  と互いに素な数として  $e = 5$  を選んだ. このとき, あなたの秘密鍵  $d$  は ( (2) ) である, ただし  $d$  は秘密鍵として使える数のうち最小の自然数とする. 送信者から暗号文  $y = 4$  が送られてきた. 送信者の平文  $x$  は ( (3) ) である.
- あなたは盗聴者である. あなたは受信者が送る公開鍵  $n = 35, e = 5$  と送信者が送った暗号文  $y = 18$  を盗んだ. このとき, 受信者の秘密鍵  $d$  は ( (4) ) である, ただし  $d$  は秘密鍵として使える数のうち最小の自然数とする. また, 送信者の平文  $x$  は ( (5) ) である.

(問題は以上)

# 2024年度 科学リテラシー 期末試験 解答用紙 (片面1枚)

学籍番号 \_\_\_\_\_ 名前 \_\_\_\_\_

<b>1</b>	(1)		(2)		(3)		(4)		(5)		(6)		(7)		(8)		
<b>2</b>	(1)						(2)						(3)				
	(4)						(5)						(6)				
<b>3</b>	(1)						(2)						(3)				
	(4)						(5)						(6)				
	(7)						(8)						(9)				
<b>4</b>	(1)						(2)						(3)				
	(4)						(5)						(6)				
<b>5</b>	(1)								(2)								
<b>6</b>	(1)						(2)						(3)				
<b>7</b>	(1)				(2)					(3)					(4)		
<b>8</b>	(1)						(2)						(3)				
	(4)						(5)										